タケウチエダシャクの新産地

矢崎克己
埼玉県狭山市入間川1丁目20-9 ダイニック狭山寮
吉本浩
東京都田無市芝久保町3丁目27-3

A New Locality of *Biston takeuchii* MATSUMURA (Lepidoptera : Geometridae)

Katumi YAZAKI and Hiroshi YOSHIMOTO

Biston takeuchii MATSUMURA タケウチエダシャクは，*Biston* 中唯一の本邦特産種であるが，同属のいくつかの種と同様相当に得難いものらしく，これまで関東から近畿，四国にかけて主に平地や低山地で数ケ所の産地が知られているにすぎなかった．また，特にここ十数年間は本種の新産地がほとんど記録されず，わずかに布施（1974）によって群馬県伊香保での採集例が示された程度であった．ところが，昨1978年，東京・世田谷昆虫愛好会会員の榊原陽一氏は山梨県北巨摩郡長坂町の日野春駅にて本種1頭を採集され，その貴重な標本を筆者らに恵与された．同県での本種の記録はこれまで全くないうえ，今回の採集地が隣接都県での産地ともかけはなれていることも興味深いものと思うので，ここに新産地として記録して同氏の御厚意に報いたいと思う．
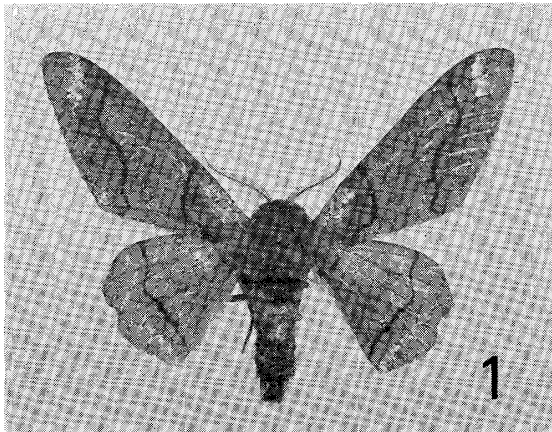
Fig. 1. *Biston takeuchii* MATSUMURA, ♂, from Yamanashi Pref., Honshu.
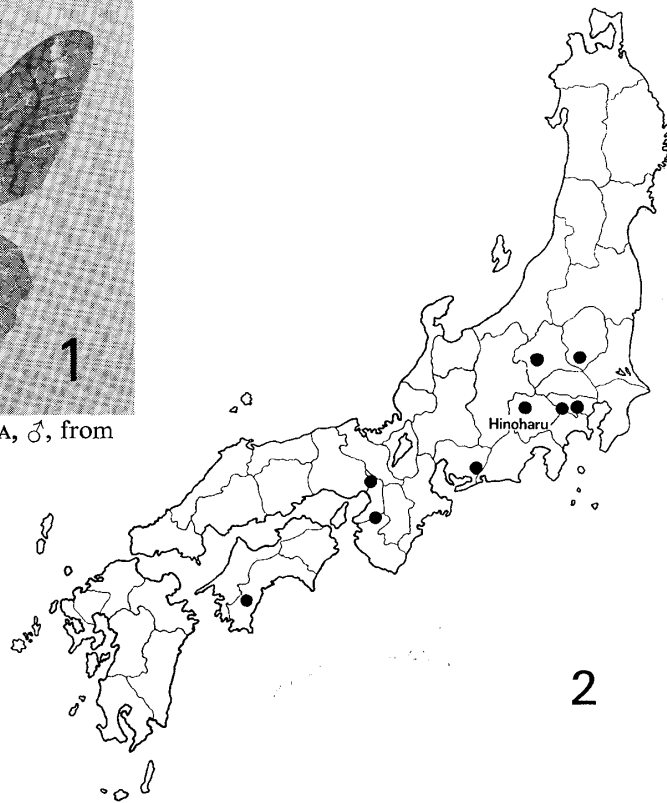
Fig. 2. Distribution map of *Biston takeuchii* MATSUMURA.

データ： 1♂ (Fig. 1), Hinoharu Station (600 m), the Chûô-sen Line, Nagasaka-chô, Yamanashi Pref., 30. iv. 1978, Y. Sakakibara leg., in coll. K. Yazaki.

採集者榊原氏によれば，この個体は深夜日野春駅構内の改札口近くに静止していたとのことである．なお，この機会にこれまで知られている本種の産地を示すと次の通りである (Fig. 2).

栃木県大平町（落合，1964），群馬県伊香保（布施，1974），東京都井ノ頭公園（井上，1957），同浅川（井上，1959a），同高尾山（井上，1963），愛知県新城市（井上，1959），大阪府箕面（松村，1931），同岩湧山（井上，1957）および高知県大正町（中村，1959）.

以上が本種の既知産地であるが，各地とも追加標本は得られていないようで，一夜に7頭が飛来したという愛知県新城や，かつてかなり採れたという東京井ノ頭公園でもその後は全く採集されていないようである．

Biston は現在日本に8種を産するが，その内本種は，最近 Inoue, H. (1977, *Bull. Fac. domestic Sci., Ostuma Woman's Univ.* **13**: 322) によって記載された ***B. exotica*** Inoue シロシモフリエダシャクとともに幼生期に関しては今のところ全く知見がなく，その手掛かりもつかめていない．他の6種はほとんどが広食性であるが，本種もはたして各種の植物を食するのか，あるいは特定の植物に依存しているのかは興味ある問題である．また本種は，未だ雌個体が得られていないようであり，新産地の発見とともに，これらの点についての今後の調査が期待される．

最後に，貴重な標本を提供され，また発表を快諾された榊原陽一氏，並びに色々と便宜を計って頂いた岩野秀俊氏に対し，誌面を借りてお礼申し上げます．

引用文献

布施英明，1974．群馬県の蛾仮目録，(1)．個人出版．
井上　寛，1957．原色日本蛾類図鑑（上）．保育社．大阪．
——— 1959．菅貞義氏採集の新城市桜淵公園の蛾類．蛾類同志会通信，(16/17): 158–159.
——— 1959a．原色昆虫大図鑑，**1**．北隆館．東京．
——— 1963．東京都高尾山の蛾類目録．蛾類通信，(31): 209–216.
松村松年，1931．日本昆虫大図鑑．刀江書院．東京．
中村重久，1959．四国未記録のシャクガ (1)．蛾類同志会通信，(16/17): 146–147.
落合和泉，1964．栃木県南部平地林における注目すべき蛾の追加．蛾類通信，(34): 262–263.

蝶と蛾 *Tyô to Ga*, **30** (1, 2): 118, 1979

ウスオビコバネナミシャクの追加記録

矢　崎　克　己

Katumi Yazaki: A Further Record of *Trichopteryx incerta* Yazaki, 1978 (Geometridae)

Trichopteryx incerta Yazaki ウスオビコバネナミシャクは，埼玉，山梨，静岡，岐阜各県の標本に基づいて先に私 (1978, 本誌 **29**: 111–113) が記載したものであるが，その後次の標本を得ているのでここに追加記録しておきたい．

1♂，埼玉県狭山市入間川 1978年3月28日，筆者採集所蔵．

採集地は模式産地の一つである同県入間市仏子の近くで，入間市同様，武蔵野の狭山丘陵所沢市の一角に位置する．この付近にはまだ武蔵野の面影を残す雑木林（二次林）も点在するが，あるいは本種もそういった林に比較的広く分布しているものなのかもしれない．一方，本種に近縁な ***T. nagaii*** Inoue チャマダラコバネナミシャクはこのような台地部には分布していないようで，その産地はおおむね標高 500～1,000 m 前後の山地帯に限られている．これら2種の分布様式がある程度垂直的に異なるものならば興味深い．